



キチジ太平洋北部 令和4年度資源評価結果

生物学的特性

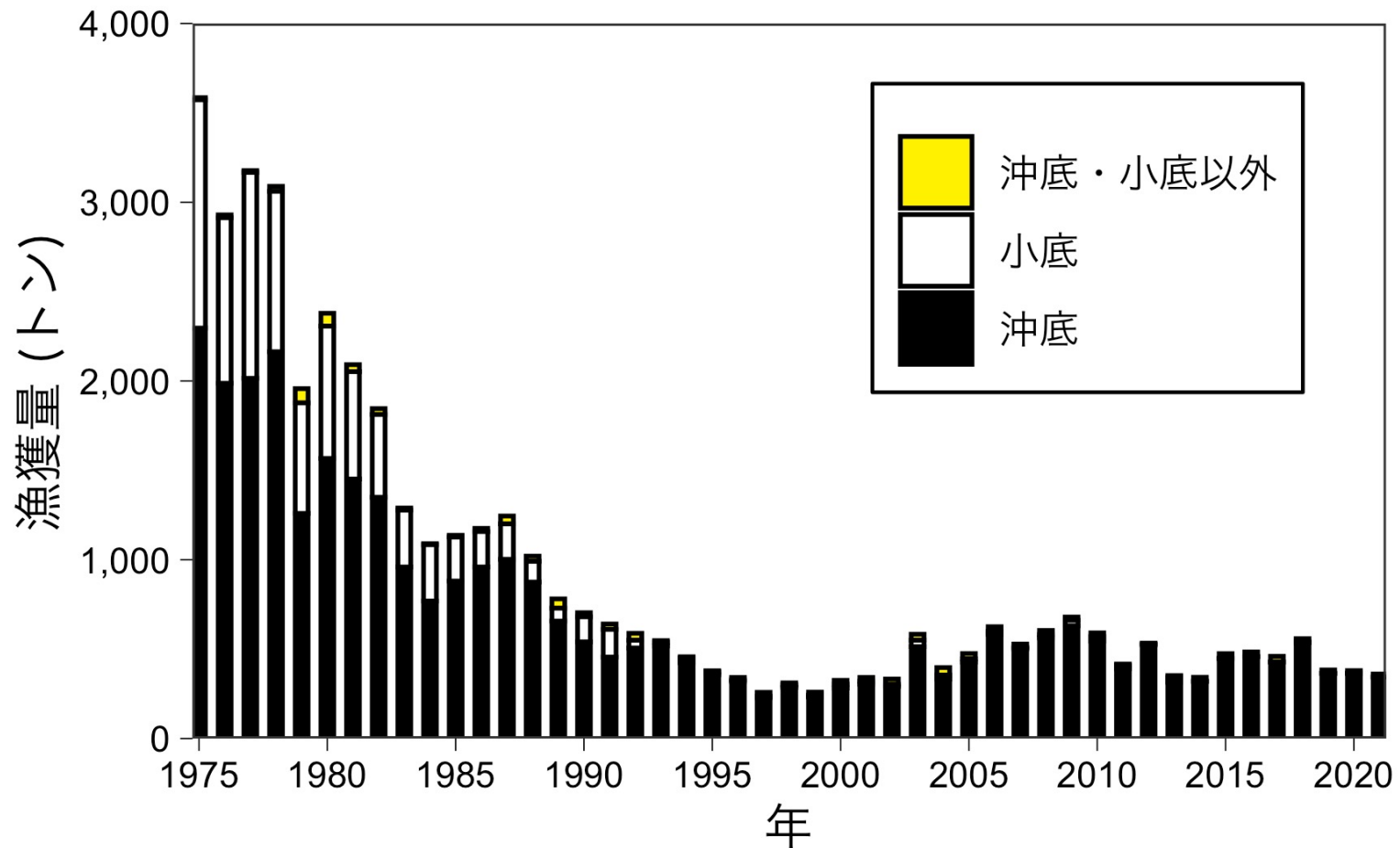


生物学的特性

- 寿命:20歳程度
- 成熟開始年齢:雄5歳(100%)
雌10歳(11%)、12歳(69%)、
16歳(100%)
- 産卵期・産卵場:1~4月、
分布域全体
- 食性:エビ類、オキアミ類、ク
モヒトデ類、端脚類、多毛類、
魚類
- 捕食者:マダラ、アブラガレイ

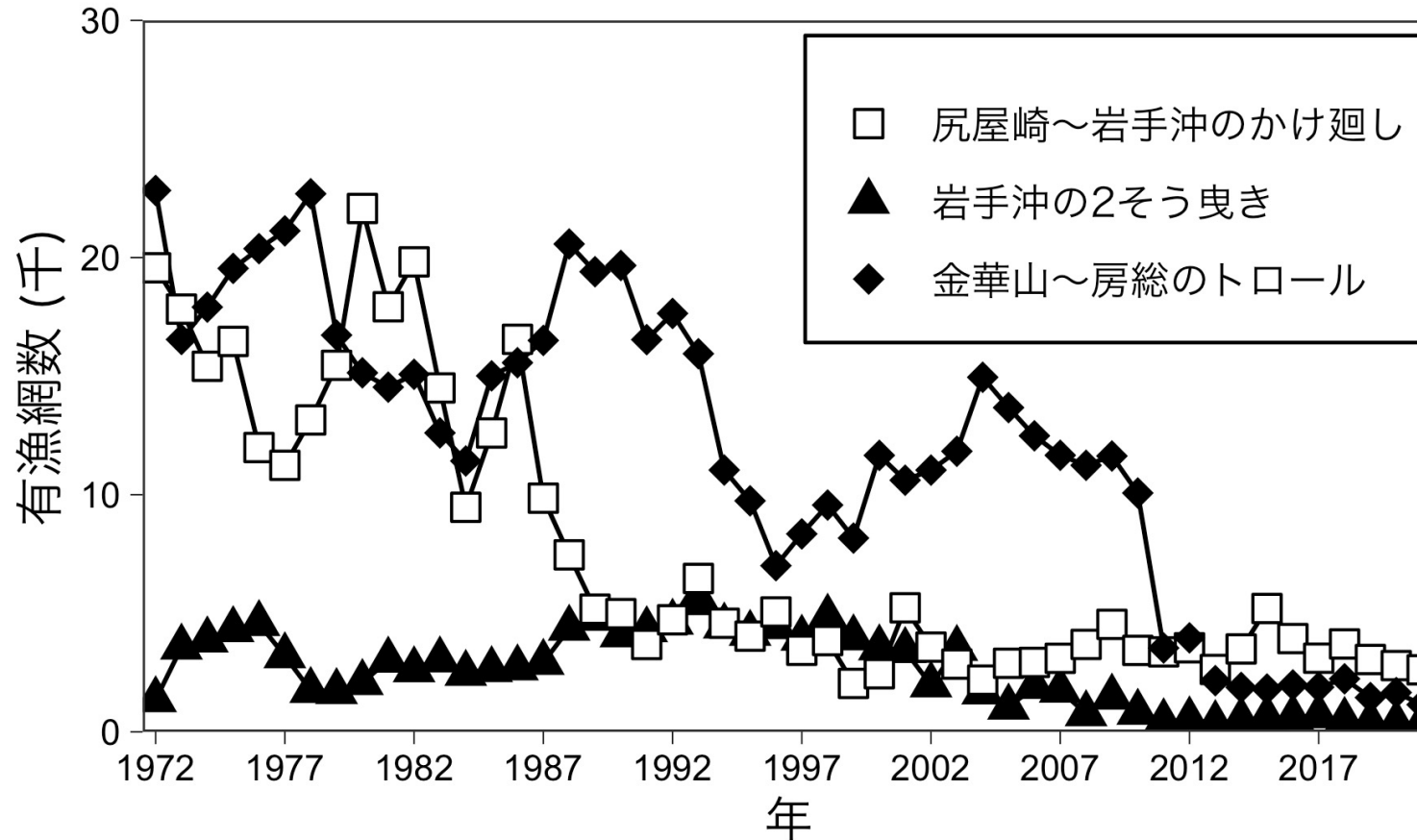
- 太平洋北部では水深350~1,300m付近の深海域に生息し、水深500~800mの分布密度が最も高い

漁獲の動向①



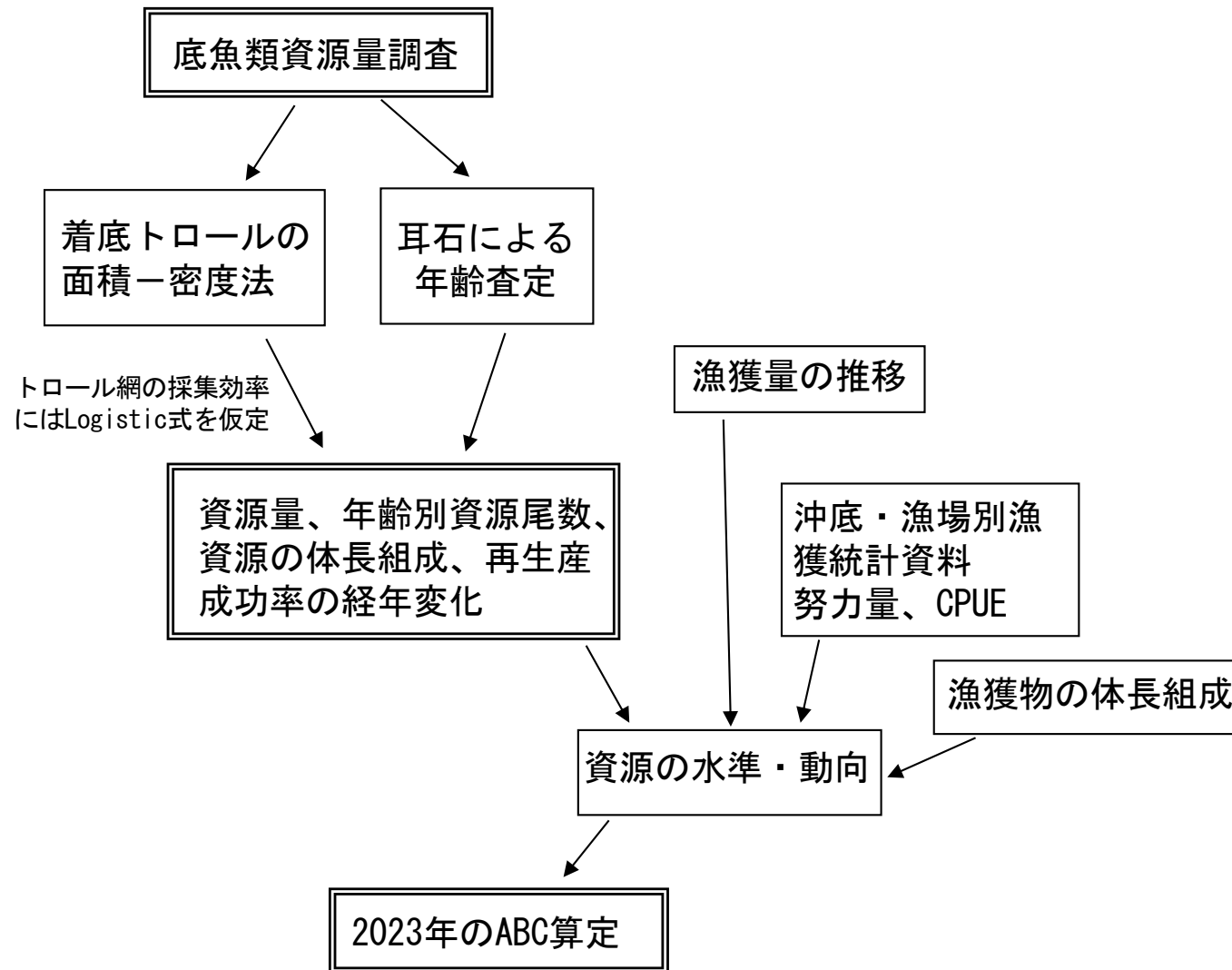
- 2021年の漁獲量：361トン
- 沖合底びき網漁業（沖底）の割合が高い

漁獲の動向②

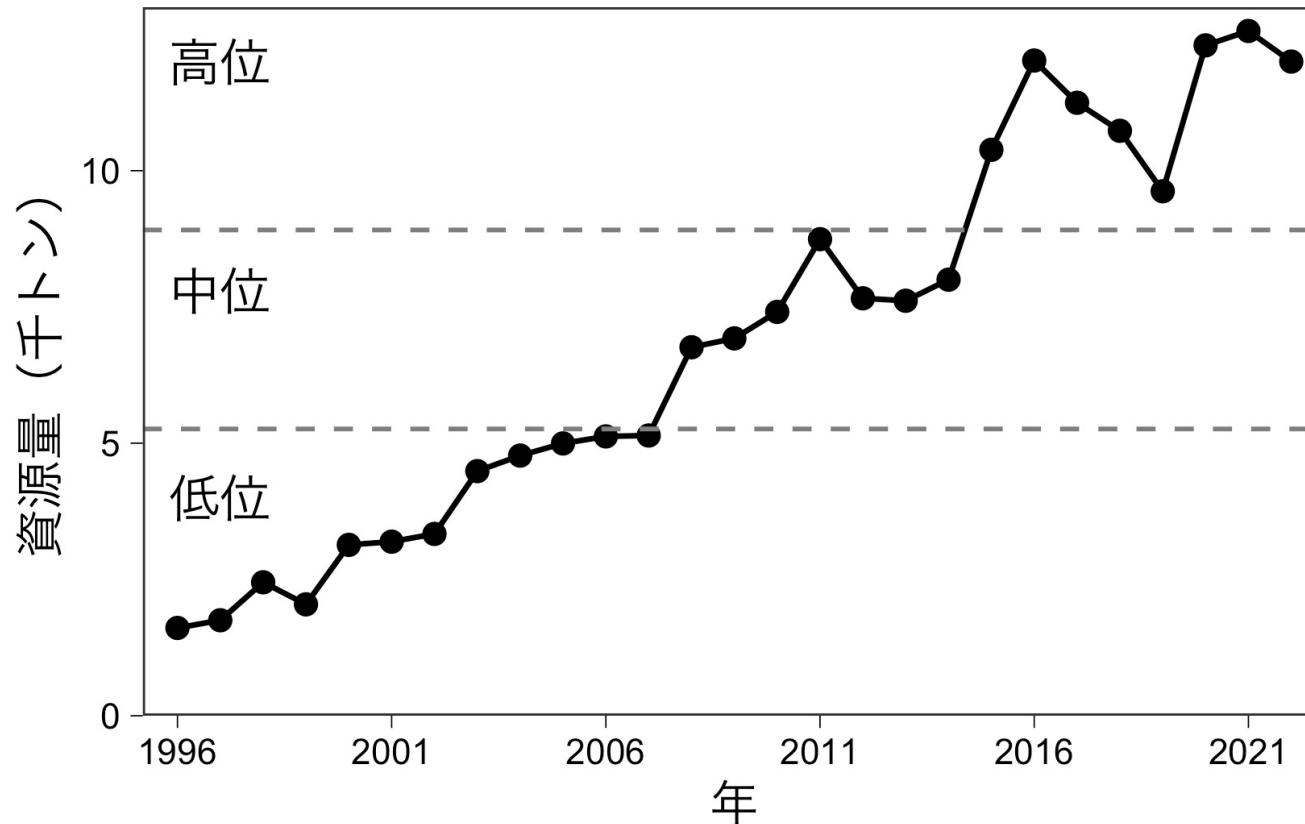


- 近年の沖底の有漁網数（キチジが漁獲された日の網数を漁船ごとに集計したもの）は、過去の有漁網数と比較してすべての漁法で低い水準にある

資源評価の流れ



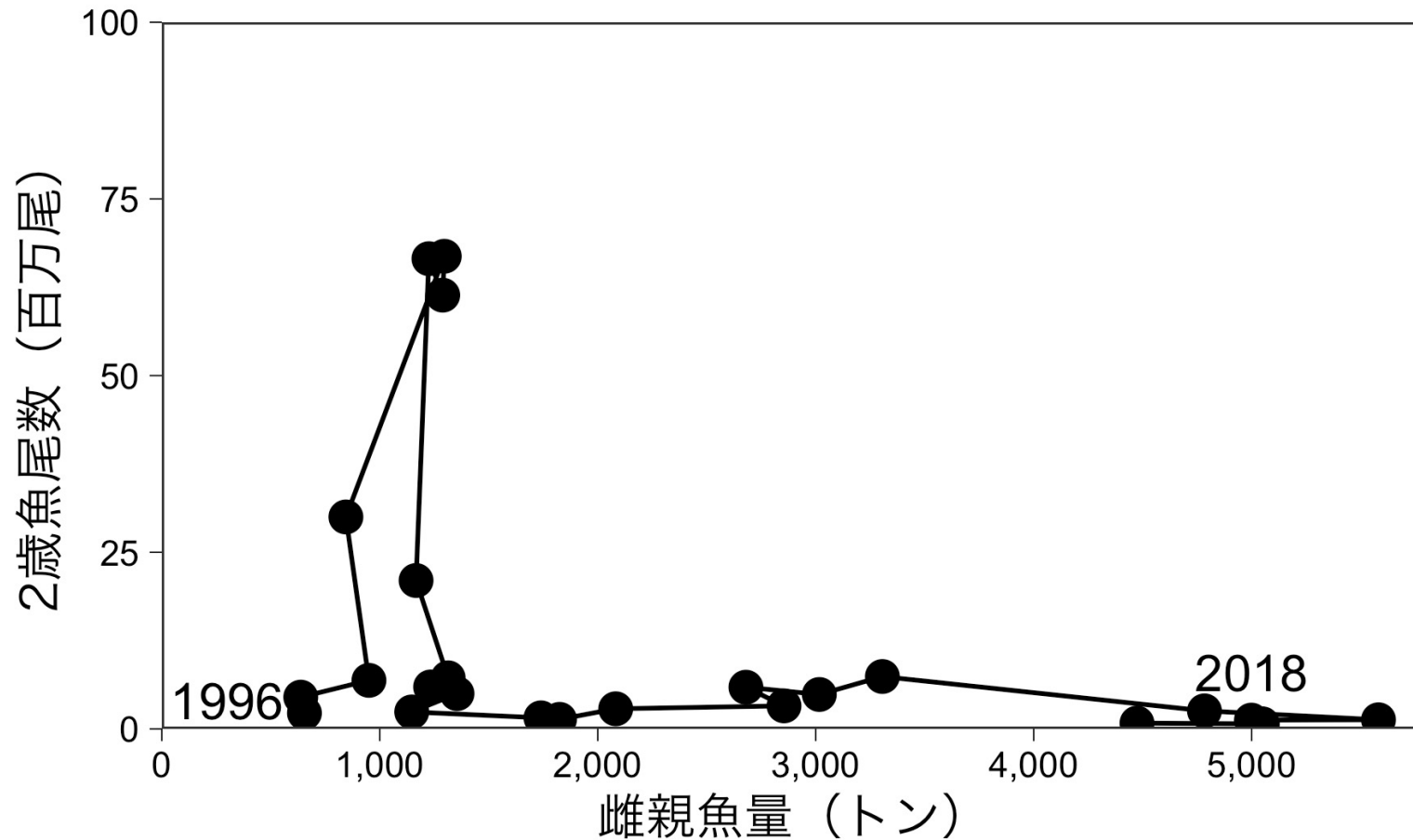
資源の動向①



※水準区分 最小値1,161トンと最大値12,558トンを三等分

- 資源量：12,002トン（2022年1月時点）
- 資源水準：「高位」
- 資源動向：「増加」（直近5年間の資源量の推移より）

資源の動向②



- 親魚量と加入量に明瞭な関係はない
- 近年、親魚量が多い一方、加入量は少ない

資源評価のまとめ

- 面積密度法で資源量を推定
- 資源水準は「高位」、動向は「増加」

2023年ABC

管理基準	Target/ Limit	2023年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値からの増減%)
1.0・F40%SPR	Target	440	4.2	0.047 (+31%)
	Limit	550	5.3	0.058 (+61%)

- 1.0：資源水準が「高位」、資源動向が「増加」である場合の標準値
- F40%SPR：漁獲がなかった場合の40%の親魚量を取り残す漁獲圧